

長浜市健康づくり推進協議会 心の健康専門部会について

心の健康専門部会は、各種団体と連携し、生きるための包括的な支援を推進することにより、自殺対策を総合的かつ円滑に推進するため、平成30年度に発足した。主に、長浜市の自殺の現状や課題を共有しながら、長浜市自殺対策計画を策定し、具体的な取り組みについて協議をすすめてきた。

今後は、これまでの協議の結果をふまえて取り組み、健康づくり推進協議会で進捗管理を行いながら、必要に応じ部会を開催していく。

1. 部会の目的

自殺対策のための連携強化及び情報交換および自殺対策の推進について検討し、市民の心の健康づくりをすすめる。

2. 長浜市の自殺に関する現状と主な課題（別紙1参照）

○30～60歳代 働き盛り世代の男性の自殺者が多い。

○20歳代を中心に若年の自殺未遂者が多い。

3. 部会の経緯

- | | |
|--------------|--|
| ○平成30年8月 | 心の健康専門部会 設置 |
| ○平成30年10、11月 | 計画策定について協議（市の現状、課題の共有、取組方針等について） |
| ○平成31年2月 | <u>長浜市自殺対策計画 策定</u> |
| ○令和元年10月 | 計画の内容と課題の共有 |
| ○令和2年2、8月 | 課題を共有し、計画に基づく取組みにおいて、「声かけ・見守り・気づき・つながり」ができる人「ゲートキーパー」の養成についてどのように取り組むかを検討。 |
| ○令和3年2月 | ゲートキーパーや相談窓口一覧の啓発チラシの作成や活用方法について検討。
【主な意見】
・医療・学校・地域などの現場から、コロナ渦で心に不安やストレスを感じている人が多いことを実感している。
・市の啓発チラシがあることで、訪問活動がしやすい。（ <u>チラシ完成</u> ） |
| ○令和3年7月 | ゲートキーパーの養成に取り組んだ評価、気づき等をまとめ、今後の取り組みについて協議。
【主な意見】
・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、職を失うなど経済的困窮に陥る人が増えている。ハローワークにも心の健康に悩んでいる人が相談に行っていると思われるので、職員に対してゲートキーパー養成講座の受講を促してはどうか。
・普段、関わりのない人の自殺が多い。家族だからこそ相談できないこともあるので、相談機関の周知をして、支援機関や医療につなげていくことが必要。 |

4. 自殺予防の主な取り組み

	令和2年度	令和3年度
ゲートキーパーの養成	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対面研修が困難となり、オンライン研修を実施。 (職場でメンタルヘルス研修:1回2団体12人) (みんなでゲートキーパー研修:3回、48人) ○職場でメンタルヘルス研修の周知 ・商工会議所会報誌に研修案内を折り込む(1100部)。商工会会員へのチラシ送付(1300部)。 ※R2年度末 ゲートキーパー延べ数 2626人 	<ul style="list-style-type: none"> ○職場でメンタルヘルス研修の周知 ・市商工振興課が担当する長浜市人権教育啓発推進員による企業訪問において、研修会のチラシを配布し、募集した(市内約250企業)。 ○みんなでゲートキーパー研修の実施 ・長浜市じんけん連続講座、長浜市小中学校教育研究会養護教諭部会と共同実施予定。令和3年11月、12月実施予定。
自殺予防の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○シールによる相談窓口啓発 ・相談窓口QRコードを印字したシールを作成し、関係機関に貼付を依頼。 ・市内B型作業所(7事業所)に各事業所が作る商品にシール貼付を依頼(4620枚)。 ○ゲートキーパー、相談窓口一覧チラシによる啓発 約3600枚 ・ゲートキーパー、相談窓口一覧チラシを作成し、関係機関に配布依頼。 ・チラシを(株)キャノンの社員用ホームページに掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ○街頭啓発(職域連携) ・アル・プラザ長浜でゲートキーパー、相談窓口一覧チラシ、啓発物品(マスクケース)を配布(約400セット)。 令和3年7月実施。 ○長浜市立図書館での啓発 ・自殺予防週間にあわせて、市内図書館に心の健康づくりに関するブースを作り、ゲートキーパー、相談窓口一覧チラシ、啓発物品等の設置をするとともに、心の健康づくりに関する図書を紹介する。令和3年9月実施予定。 

5. 今後の方針・取り組み

長浜市の課題である働き盛り世代、若年世代を中心に、各世代に向けた取り組みについて関係機関、他課と連携し取り組む。

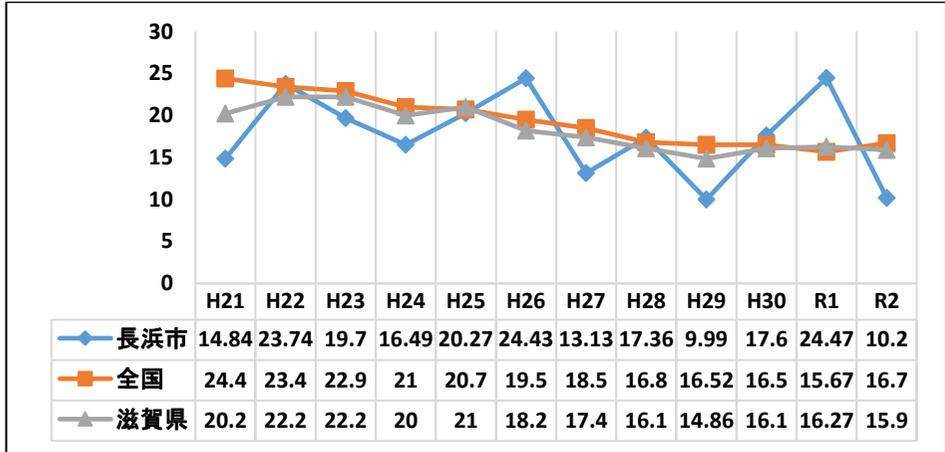
・ハローワークと長浜市の自殺の状況や取り組みを共有し、ハローワークでの相談の実情について情報収集をする。市としてどのような取り組みが必要なのか、協力いただけることなど意見を伺う。

・あらゆる世代の人がゲートキーパーや相談窓口を認知できるよう、図書館や店舗等、多くの人が集まる場、機会での啓発活動を行う。

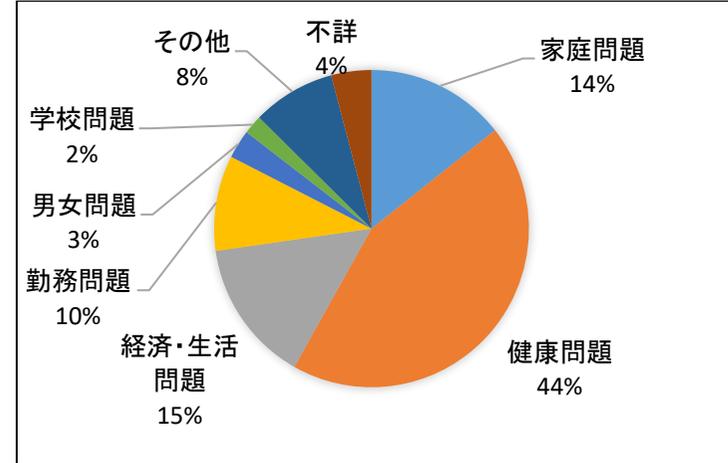
・ゲートキーパーの養成については、受講時間や内容を検討し、受講していただきやすい体制づくりについて検討する。

長浜市の自殺の現状

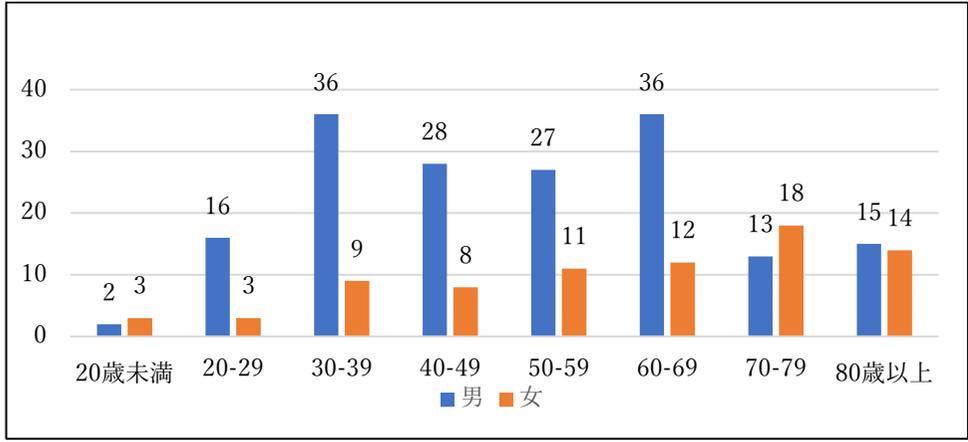
① 国、県、市の自殺死亡率の推移（※人口 10 万人当たりの自殺者数(人)）



③ 自殺に至った原因・動機(H21～R2 延べ 251 人について)



② 長浜市の自殺者の年齢構成（H21～R2 延べ 251 人について）



④ いのちのサポート事業対象者の内訳(H29～R3.6.24 延べ 56 人について)

